

## 委員会について

### 1 委員会の考え方

丘珠空港は、札幌都心から近く利便性の高い空港であることから、この空港を活用することは北海道全体の発展のために大変重要であり、2020年に予定している道内7空港の運営の民間委託や騒音レベルの低下・離着陸性能の向上などの航空機の技術革新など、丘珠空港を取り巻く環境が大きく変化していることを踏まえ、2016年から2年間、北海道と札幌市が、丘珠空港の課題や役割などを様々な観点から検討し、利活用の促進策について協議する「丘珠空港の利活用に関する検討会議」を設置し、2018年2月に報告書を公表した。

2018年度には、この検討会議の報告書の内容を市民や有識者等へ情報提供を行うとともに、幅広い意見を聴取し、今後の丘珠空港の利活用の在り方を検討することを目的に、空港周辺地域での住民説明会、地域住民・学識経験者・空港関係者からなる関係者会議の開催、市民1万人アンケート等を実施し、議論を進めてきたところである。

2019年度は、これまでの調査検討・議論を踏まえ、今年度の取組を通じて、丘珠空港の利活用の在り方を示す『丘珠空港の将来像(案)』をとりまとめる予定であり、検討を進めるにあたり「札幌丘珠空港利活用検討委員会」を設置し、地域住民・公募市民・学識経験者及び有識者からの意見を頂くものである。

### 2 委員会の活動

- 丘珠空港の将来像について、それぞれの立場から意見交換を行い、市はその意見を「丘珠空港の将来像(案)」作成の参考とする。
- 上記項目に対し、意見交換内容を集約し札幌市へ助言を行う。

### 3 開催期間及び開催回数

#### (1) 開催期間

2019年10月～2020年3月

#### (2) 開催回数

上記期間中に4回程度の開催を予定

#### 4 委員名簿

本委員会は、以下のメンバーで構成する。

50音順、敬称略

氏名	所属
石井 吉春	北海道大学公共政策大学院 客員教授 (地域政策)
井戸 千江	公募市民委員
扇谷 由美子	公募市民委員
大沼 進	北海道大学大学院文学研究院行動科学分野 教授 (環境社会心理学、行動計画)
河本 光弘	札幌国際大学大学院観光学研究科 教授 (観光経済論、観光消費論)
北島 英司	丘珠空港周辺のまちづくり連絡協議会 会長
坂田 文正	北区屯田連合町内会 会長
佐藤 肇	公募市民委員
高野 伸栄	北海道大学公共政策学連携研究部 教授 (建設マネジメント、交通計画)
田村 亨	北海商科大学 教授 (交通計画、国土計画)
三澤 繁実	東区丘珠連合町内会 会長
安田 睦子	(有)インタラクシオン研究所 代表 (まちづくり、防災分野)